

◎第17回（6月9日（金） 会則第26条による幹事会における議決方法の特例による）

- 1 持ち回り開催で行われました。
会長候補者推薦委員会設置要綱の一部を改正する決定案について了承されました。

◎第18回（6月22日（木） 14時～）

- 1 非公開審議事項について審議が行われました。
 - (1) 研究評価の在り方検討委員会の設置及び要綱案について馬越材料工学委員会委員長から提案理由説明の後、原案のとおり承認されました。
 - (2) 分野別委員会運営要綱の一部を改正する決定案として
言語・文学委員会古典文化と言語分科会
同委員会文化の邂逅と言語分科会
同委員会科学技術と日本語分科会
史学委員会IUOAS分科会ICANAS小委員会
法学委員会グローバル化と法分科会
環境学委員会・地球惑星科学委員会合同IGBP・WCRP
合同分科会MAHASRI（モンsoonアジア水文気候研究計画）
小委員会
同委員会同分科会SCOR（海洋研究科学委員会）小委員会
同委員会同分科会IMA（国際鉱物学連合）小委員会
同委員会同分科会INQUA（国際第四紀学連合）小委員会
同委員会同分科会SCOSTEP（太陽地球系物理学・科学委員会）
小委員会
同委員会同分科会COSPAR（宇宙空間研究委員会）小委員会
同委員会同分科会SCAR（南極研究科学委員会）小委員会
同委員会同分科会IASC（国際北極科学委員会）小委員会
同委員会同分科会ILP（国際リソスフェア計画）小委員会
同委員会同分科会STPP（太陽地球系物理学国際共同計画）小委員会
同委員会同分科会国際極年2007-2008対応小委員会
材料工学委員会バイオマテリアル分科会
の17分科会・小委員会の設置が承認されました。
次に、
史学委員会博物館・美術館等の組織運営に関する分科会
同委員会歴史・考古史資料の情報管理・公開に関する分科会
同委員会アジア研究・対アジア関係に関する分科会
同委員会歴史認識・歴史教育に関する分科会
総合工学委員会・機械工学委員会合同科学技術イノベーション力強化
分科会
の5分科会の運営要綱の改正が承認されました。
 - (3) ロレアル・ユネスコ賞に対する候補者の推薦が承認されました。
 - (4) 科学者委員会学術体制分科会、国際対応委員会アジア学術会議分科会、

国際委員会AASSREC分科会、28分野別委員会・同分科会及び同小委員会、ヒト由来試料・情報を用いる研究に関する生命倫理検討委員会の委員候補者が承認されました。

2 前回幹事会以降の諸報告が行われました。

- (1) 平成18年6月14日(水)、G8サミットの共同声明を官邸において黒川会長が小泉総理に手交した旨報告がありました。
- (2) 国土交通大臣から「地球規模の自然災害に対する災害軽減のあり方について」諮問があった旨報告がありました。

3 審議事項について、審議が行われました。

- (1) 科学と社会委員会委員長提案の日本学術会議の意思の表出における取扱要領が承認されました。
- (2) 補欠の会員の選考手続きについて申合せが行われるとともに候補者の推薦を依頼する部が決定されました。また、定年により退任する会員の連携会員への就任について申合せが行われました。
- (3) 日本学術会議協力学術研究団体の称号については12団体のうち10団体に対して付与することが適当と認められ、2団体に対しては保留となりました。

また、学術刊行物の審査については照会のあったものについて指定することが適当である旨回答することです承されました。

- (4) 平成18年度代表派遣の変更について承認されました。
- (5) その他日本学術会議主催公開講演会やシンポジウムの開催、国内・国際会議の後援について承認されました。
決定されました講演会やシンポジウムなどの詳細は、日本学術会議ホームページの下記のアドレスを御覧いただき、是非多数の方に御参加いただきますよう、お願いいたします。

(<http://www.scj.go.jp/ja/event/index.html>)

- (6) 日本学術会議の意思の表出に係る商業出版及び日本学術会議が主催又は後援するシンポジウム等における有償刊行物の販売について検討がなされました。
- (7) 日本学術会議の活動状況を広報するため、まず最初に科学者委員会広報分科会の活動状況をホームページに掲載することになり、その案が検討されました。他の委員会等の活動状況も幹事会の了承を経て、ホームページで紹介できますので、会員の皆様の御協力をお願いいたします。

(完)